



2021年7月28日

各 位

会 社 名 ブレイズテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 佐和子
(コード番号:4075 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 河 田 哲
(TEL 03-6455-7023)

東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、2021年7月28日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後ともなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお2021年7月期(2020年8月1日から2021年7月31日)における当社の業績予想は、次のとおりであります。また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【個別】

(単位:百万円、%)

項目	決算期	2021年7月期 (予想)		2021年7月期 第3四半期累計期間 (実績)		2020年7月期 (実績)		
		対売上 高比率	対前期 増減率	対売上 高比率	対売上 高比率			
売 上 高		862	100.0	36.5	646	100.0	631	100.0
営 業 利 益		135	15.7	94.6	134	20.8	69	11.0
経 常 利 益		131	15.3	102.5	130	20.2	65	10.3
当期(四半期)純利益		104	12.1	32.8	86	13.4	78	12.5
1株当たり当期 (四半期)純利益		21円81銭		18円27銭		16円61銭		
1株当たり配当金		0円00銭		-		0円00銭		

(注) 1. 当社は、連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成しておりません。

2. 2021年3月12日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行なっておりますが、2020年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期(四半期)純利益を算出しております。

3. 2020年7月期(実績)及び2021年7月期第3四半期累計期間(実績)の1株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。

4. 2021年7月期(予想)の1株当たり当期純利益は、公募による新株式数(620,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

【2021年7月期業績予想の前提条件】

1. 当社の見通し

当社は、「企業活動の継続性と劇的な生産性の向上に貢献すること」をミッションに掲げて、先端オープン技術の活用力と独自の高い技術力を競争の源泉として、明るい未来を創造する技術者集団であり続けることを目指して、エンタープライズ AI ソフトウェアサービスを提供しております。

当社を取り巻く市場環境は、日本の労働人口が減少を続ける中、IT を活用した働き方改革の実現や、IoT/AI を活用した熟練者のノウハウ継承など、生産性の向上を目指した労働環境への IT 投資が高まっており、良好な状態が続いております。一方で、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界経済の先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社は自社のソフトウェアサービスを拡販してまいりました。同時に、いち早く、多くの企業に実用的な先端技術を提供するため、ソフトウェアの研究開発や先行投資に更に注力いたしました。また、優秀な人材の採用も積極的に進めております。

この結果、2021年7月期の当社業績は、売上高 862 百万円（前期比 36.5%増）、営業利益 135 百万円（前期比 94.6%増）、経常利益 131 百万円（前期比 102.5%増）、当期純利益 104 百万円（前期比 32.8%増）を見込んでおります。

2. 業績予想の前提条件

当社は、エンタープライズ AI ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。なお、業績予想につきましては 2021 年 5 月度までの実績値と 6 月度以降の予想値を合算して算出しております。

(1) 売上高

当社はエンタープライズ AI ソフトウェア事業として、異常検知ソリューション「Impulse」と企業内検索エンジン「Neuron Enterprise Search」の提供を行っております。

当社の売上構成は、ソフトウェア製品に係る「ソフトウェアライセンス」及び「保守ライセンス」の売上と、製品の導入やトレーニングに係る作業売上で構成されます。「ソフトウェアライセンス」は、お客様の購買パターンに柔軟に買取型とサブスクリプション型を併用しております。「保守ライセンス」は買取型ソフトウェアライセンスを選択された顧客に提供するサービスとなります。

売上高の計画は、受注済みもしくは交渉中の案件の積み上げによる売上と、新規獲得予定の案件に直近 2 期の実績に基づく平均案件単価を乗算した売上、ストック売上（前受収益を含む解約率を考慮した「保守ライセンス」及びサブスクリプション型の「ソフトウェアライセンス」）の受注見込みを合算する形で計画されます。

交渉中の案件については、顧客との商談状況に加え、ソフトウェアの受注に向けて顧客に導入している評価版の状況を考慮しております。新規獲得予定の案件については、顧客からのヒアリングに基づく年間投資計画や、直近 3 期の実績に基づいたインバウンドによる新規受注傾向から予測しております。

2021 年 7 月期は、新型コロナウイルス感染症の影響による案件の遅延を考慮した計画としておりますが、ソフトウェア製品採用社数は直近 3 年の年平均成長率で 40%を超えていることや、企業のデジタル変革の加速と AI システムへの投資拡大の流れが追い風となり、引き続き高い成長を維持で

きるものと予想しております。

2021年6月度以降の予想値については、契約締結済みのソフトウェアライセンスに係るストック売上に加えて、獲得可能性の高い見込み案件から策定しております。

以上を踏まえ、2021年7月期の売上高は862百万円（前期比36.5%増）、内ストック売上263百万円を見込んでおります。なお、売上高は当第3四半期終了時点で646百万円と堅調に推移しております。

(2) 売上原価、売上総利益

当社の売上原価は、主に当社社員のうち案件に係るエンジニア等の人件費（労務費）、及び外注費（製造経費）で構成されております。

2021年7月期の売上原価は、2021年5月度までの労務費、及び外注費の実績値と6月度以降の予想値を合算して算出しております。なお、6月度以降の予想値については、稼働工数計画に基づく原価計算を実施して算出しており、売上原価として168百万円（前期比27.7%増）、売上総利益として694百万円（前期比38.9%増）を見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費、営業利益

当社の販売費及び一般管理費は、主に人件費、研究開発費、支払報酬、研修採用費で構成されております。

人件費については、当社社員のうち案件にかかわらない工数に係る給与等で構成されており、2021年5月度までの実績値と6月度以降の予想値を合算して算出しております。厳選した採用を徹底していることから進捗が遅れがみられたものの、候補者の母集団形成は順調に推移していること等を踏まえ、2021年7月期の人件費は139百万円（前期比19.2%増）を見込んでおります。

研究開発費については、「Neuron ES」及び「Impulse」の両サービスにおいてメジャーバージョンアップを予定していることや、新しいビジネスの研究開発における費用として204百万円（前期比47.7%増）を見込んでおります。

その他の費用についても、2021年5月度までの実績値や人員計画等に基づき算出しておりますが、第4四半期は社員の増員に加え、上場関連費用、及び資本金増加に伴う外形標準課税が生じるため、第3四半期実績に比べて第4四半期の営業利益の増加が限定的となることを見込んでおります。

この結果、2021年7月期の販売費及び一般管理費は、559百万円（前期比29.9%増）を見込んでおります。また、営業利益は135百万円（前期比94.6%増）を見込んでおります。なお、当社のビジネスはソフトウェアライセンスの販売及び利用に伴う売上が主となっており、費用の主たる構成要素である人件費に依存しにくい構造となっていることから、売上高の増加率に対して営業利益の増加率が高くなっております。

(4) 営業外収益・費用、経常利益

2021年7月期の見込みに関しましては、支払利息など過去実績から恒常的に発生するものを計上した結果、経常利益は131百万円（前期比102.5%増）を見込んでおります。

(5) 特別利益・損失、当期純利益

特別損益は見込んでおりません。2020年7月期においては、税務上の繰越欠損金があったことか

ら法人住民税の均等割のみを負担しておりましたが、2021年7月期においては、繰越欠損金を上回る課税所得を見込んでおり、税費用の増加を加味した当期純利益104百万円（前期比32.8%増）を見込んでおります。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合がございます。

以上



2021年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年7月28日

上場会社名 ブレインズテクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4075 URL <https://www.brains-tech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 齋藤 佐和子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 河田 哲 TEL 03 (6455) 7023
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第3四半期の業績 (2020年8月1日~2021年4月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第3四半期	646	—	134	—	130	—	86	—
2020年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2021年7月期第3四半期 一百万円 2020年7月期第3四半期 一百万円

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第3四半期	18.27	—
2020年7月期第3四半期	—	—

(注) 1. 2020年7月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2020年7月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は2021年3月12日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年7月期第3四半期	612	167	27.3
2020年7月期	520	80	15.5

(参考) 自己資本 2021年7月期第3四半期 167 百万円 2020年7月期 80 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年7月期	—	0.00	—	—	—
2021年7月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年7月期の業績予想 (2020年8月1日~2021年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	862	36.5	135	94.6	131	102.5	104	32.8	21.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2021年3月12日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2021年7月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年7月期3Q	4,750,000株	2020年7月期	4,750,000株
② 期末自己株式数	2021年7月期3Q	—株	2020年7月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年7月期3Q	4,750,000株	2020年7月期3Q	—株

- (注) 1. 2020年7月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載していません。
2. 当社は2021年3月12日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため3度目の緊急事態宣言が発令されるなど、企業活動を制限せざるを得ない状況が継続しておりました。

当社におきましても、各種オンラインツールを活用し営業活動を継続するとともに、先行き不透明な状況ではありますが、製品の研究開発や品質向上の好機と捉え、来るべき機会に備えております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は646,310千円、営業利益は134,149千円、経常利益は130,869千円、四半期純利益は86,796千円となりました。なお、当社はエンタープライズAIソフトウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は612,541千円となり、前事業年度末に比べ91,873千円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加70,585千円、売掛金の増加18,250千円等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債は445,195千円となり、前事業年度末に比べ5,077千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の減少43,000千円、未払法人税等の増加36,008千円、長期借入金の減少30,498千円、買掛金の増加22,092千円、賞与引当金の増加14,965千円、流動負債のその他に含まれる未払事業税の増加12,910千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産は167,346千円となり、前事業年度末に比べ86,796千円増加いたしました。これは四半期純利益による利益剰余金の増加86,796千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	319,818	390,404
売掛金	68,854	87,104
その他	10,089	10,345
流動資産合計	398,762	487,854
固定資産		
有形固定資産	1,886	4,010
無形固定資産		
ソフトウェア	94,650	87,383
ソフトウェア仮勘定	—	3,123
無形固定資産合計	94,650	90,506
投資その他の資産	25,369	30,169
固定資産合計	121,905	124,687
資産合計	520,668	612,541
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,861	34,953
一年内返済予定の長期借入金	84,664	41,664
未払法人税等	290	36,298
賞与引当金	—	14,965
前受収益	128,485	131,041
その他	53,840	68,141
流動負債合計	280,141	327,065
固定負債		
長期借入金	117,480	86,982
長期前受収益	42,497	31,147
固定負債合計	159,977	118,129
負債合計	440,118	445,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,500	72,500
資本剰余金	37,500	37,500
利益剰余金	△29,450	57,346
株主資本合計	80,549	167,346
純資産合計	80,549	167,346
負債純資産合計	520,668	612,541

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自2020年8月1日 至2021年4月30日)
売上高	646,310
売上原価	130,588
売上総利益	515,722
販売費及び一般管理費	381,572
営業利益	134,149
営業外収益	
受取利息	2
その他	0
営業外収益合計	2
営業外費用	
支払利息	3,283
営業外費用合計	3,283
経常利益	130,869
税引前四半期純利益	130,869
法人税、住民税及び事業税	49,209
法人税等調整額	△5,137
法人税等合計	44,072
四半期純利益	86,796

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。